

### Ⅲ 地域保健課の業務概要

地域保健課は、生涯にわたる健康づくりを推進するため、管内4市や関係機関と連携し、母子保健事業、地域・職域連携推進事業、栄養改善事業、精神保健福祉事業、肝炎治療特別促進事業、難病対策事業等に専門的・広域的に取り組んでいる。

#### 1 保健師関係指導事業

保健師活動の実績や計画の取りまとめや調整、管内および所内の保健師の研修会や連絡会議等を開催し、保健師活動の推進及び資質の向上を図った。

##### (1) 管内概況

管内保健師の就業数は横ばい傾向である。配置状況は、「保健衛生」部門が最も多く、「その他」の多くは「国民健康保険」部門の配置である。

表1－(1) 管内保健師就業状況（令和2年4月1日現在）

(単位：人)

区 分 年 度	総数	保健所	市 町 村			
			保健衛生	福祉	介護保険	その他
平成30年度	87	12	48	7	9	11
令和元年度	87	10	58	5	8	6
令和2年度	84	10	55	6	7	6
木更津市	24	—	21	2	—	1
君津市	20	—	13	2	2	3
富津市	13	—	11	1	—	1
袖ヶ浦市	17	—	10	1	5	1

(2) 保健所保健師活動

保健所保健師は結核、感染症、精神障害、難病等の個別保健指導を行うとともに、各市や関係機関と連携を図りながら専門的・広域的な活動を展開した。

表1－(2) 家庭訪問等個別指導状況 (令和3年3月31日現在)

(単位：件)

種別	区分		訪問以外の保健指導				個別の連携 ・連絡調整
	家庭訪問		面接		電話	メール	
	実数	延数	実数	延数	延数	延数	延数(再掲：会議)
総数	46	149	99	172	14,294	11	944 (36)
感染症	2	4	2	6	388	0	770 (-)
結核	21	98	14	55	61	1	32 (29)
精神障害	2	9	1	1	26	0	4 (1)
長期療養児	2	2	7	11	13	2	3 (-)
難病	16	32	75	99	142	8	125 (6)
生活習慣病	-	-	-	-	-	-	-
その他の疾病	1	1	-	-	21	-	2 (-)
妊産婦	1	1	-	-	4	-	8 (-)
低出生体重児 (未熟児)	-	-	-	-	-	-	-
乳幼児	-	-	-	-	4	-	-
その他	1	2	-	-	13,635	-	-
訪問延世帯数	46	149					

(3) 保健師関係研修（研究）会実施状況

地域保健課、疾病対策課、総務企画課に配置されている保健師の活動の調整や管内保健師業務連絡研究会等を開催し、保健師活動の推進及び資質の向上を図った。

ア 管内保健師業務連絡研究会

表1－(3)－ア 管内保健師業務連絡研究会実施状況

開催年月日	テーマ	主な内容	参加人員
令和2年 9月15日	災害	災害について 1) 基本的な考え方 君津健康福祉センター 次長 篠崎 久美 氏 2) 復命講習「災害時における統括保健師及び補佐役の担うべき役割～超急性期に焦点を当てて～」 君津健康福祉センター 地域保健課長 小島 玲子 氏 3) 新型コロナウイルス感染症を踏まえた避難所運営について 君津健康福祉センター 地域保健課長 小島 玲子 氏 4) その他	22人

イ 所内保健師研究会

表1－(3)－イ 所内保健師研究会実施状況

開催年月日	主な内容	参加人員
令和2年 6月18日	1 各課事業計画について 2 学生実習について 3 所内研・管内研について 4 保健師活動業務研究集録について	9人
令和2年 9月10日	1 災害医療について 2 千葉県現任教育推進のための担当者会議の報告 3 事例検討	9人
令和2年 10月 (書面開催)	黒潮ブロックに提出する災害時対策及び新型コロナウイルス感染症に対する意見等資料の作成	10人
令和3年 2月 (書面開催)	令和2年度事業評価及び令和3年度事業計画の作成及び意見交換	10人

ウ 保健所保健師ブロック研修会

表1－(3)－ウ 保健所保健師ブロック研修会実施状況

開催年月日	主な内容	参加人員
令和2年10月	長生健康福祉センターが主催。書面開催 災害対策及び新型コロナウイルス感染症対策について	—

(4) 管内看護管理者研修会

表1－(4) 看護管理者研修状況

開催年月日	主な内容	参加人員
	新型コロナウイルス感染症感染拡大のため未開催	

## 2 母子保健事業

母子保健推進協議会や母子保健従事者研修会を通して、管内の母子保健の推進を図っている。

思春期保健では、教育、保健関係者とともに中学生を対象にした、命の大切さを育む健康教育に関して検討会、健康教育に取り組んでいる。

(1) 母子保健推進協議会

広域的な母子保健施策を効果的に推進するため、市・医師会・助産師会・養護教諭会・児童相談所・住民代表等から構成される協議会を開催し、管内の母子保健に関する課題について協議を行う。令和2年度は新型コロナウイルス感染症対応及び感染防止の観点から、開催中止とした。

表2－(1) 母子保健推進協議会実施状況

開催年月日	委員数	主な協議内容
—		新型コロナウイルス感染症流行のため未開催

(2) 母子保健従事者研修会

母子保健等従事者の資質向上を目指すため、研修会を実施する予定だったが、新型コロナウイルス感染症流行拡大のため開催を見送った。

表2－(2) 母子保健従事者研修会実施状況

研修会の名称	開催年月日	参加者数・職種	内容
			新型コロナウイルス感染症流行拡大のため未開催

(3) 母子保健に関する連絡調整会議

管内の産後ケア事業等の推進を図るため、平成29年度から産後ケア連絡調整会議を実施し、その進捗状況や課題について検討、平成30年度から管内4市すべてで産後ケア事業が開始された。令和2年度については母子保健担当者会議として開催した。

表2- (3) 母子保健に関する連絡調整会議実施状況

開催年月日	参加者数・職種	主な協議内容
令和2年 8月13日	9人 保健所保健師、管内市保健師	産後ケア事業のアウトリーチ型の導入についての検討
令和2年 9月9日	14人 保健師、助産師会所属の 管内・近隣の助産師	産後ケア事業のアウトリーチ型の実施に向けた検討

(4) 人工妊娠中絶届出

母体保護法第25条により、医師から届出がされた人工妊娠中絶実施報告に基づいた状況は表2- (4) のとおりである。届出数は、減少傾向にある。

表2- (4) 人工妊娠中絶届出状況

(単位：人)

区分	平成 30 年度	令和 元 年度	令和2年度										
			総 数	20 歳 未 満	20 歳 未 満	25 歳 未 満	30 歳 未 満	35 歳 未 満	40 歳 未 満	45 歳 未 満	50 歳 未 満	不 詳	
妊娠週数													
総数	292	279	282	11	54	58	68	62	26	3	0	0	
満7週以前	156	148	174	6	26	38	40	40	21	3	0	0	
満8週～満11週	122	115	99	5	25	20	24	20	5	0	0	0	
満12週～満15週	8	10	4	0	1	0	3	0	0	0	0	0	
満16週～満19週	5	3	5	0	2	0	1	2	0	0	0	0	
満20週～満21週	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
不詳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

(5) 特定不妊治療費助成事業

特定不妊治療（体外受精・顕微授精）の対象者に費用の一部を助成している。

平成17年1月より千葉県特定不妊治療費助成事業が開始され、国の制度改革に合わせ、助成対象治療や助成額の拡充、年齢要件、回数制限等の変更が行われてきた。

直近では、令和3年1月1日治療終了分から、所得制限が撤廃され、事実婚夫婦も助成対象とされた。また、助成額の拡充及び助成回数の見直しが行われ、子の出生等毎に通算助成回数のリセットが可能となった。

表2－（5）特定不妊治療費助成実施状況

（単位：件）

年 度	実 件 数	延 件 数	延件数内訳			
			体外受精	顕微授精	男性不妊	そ の 他
平成30年度	183	302	82	90	1(1)	129
令和元年度	178	304	70	84	3(1)	147
令和2年度	158	230	64	72	1(0)	93
木更津市	72	109				
君津市	30	43				
富津市	15	26				
袖ヶ浦市	41	52				

※男性不妊の件数は男性不妊治療単独の助成件数であり、（）内の数値は、特定不妊治療を伴う男性不妊治療の助成件数である。

(6) 不妊・不育相談事業

高校生や大学生等に対し、自身のライフプランやキャリアプランを考える上で知っておいてほしい妊娠・不妊に関する知識等について、普及啓発を図るため、講演会を実施する。

表2－（6）不妊講演会実施状況

開 催 年 月 日	内 容	対 象	参加者数
—	未開催	—	—

(7) 小児慢性特定疾病医療費助成制度事業

平成27年1月1日から児童福祉法の改正により同法第19条の2他の規定に基づき小児慢性特定疾病医療費の支給認定の対象となる慢性疾患が14疾患群704疾病に拡大された。疾病数はその後も追加され、平成30年4月から16疾患群756疾病とさらに拡大された。受給者の状況は、過去3年間を比較して、大幅な増減はみられていない。

表2－(7) 小児慢性特定疾病医療費助成制度受給者状況（各年3月31日現在）

(単位：件)

疾 患 名	平成30年度	令和元年度	令和2年度	木更津市	君津市	富津市	袖ヶ浦市
総 数	189	189	216	90	38	25	63
1 悪性新生物	29	27	30	7	4	6	13
2 慢性腎疾患	16	14	16	5	6	1	4
3 慢性呼吸器疾患	8	9	10	5	2	2	1
4 慢性心疾患	27	26	29	14	2	4	9
5 内分泌疾患	33	34	40	16	7	6	11
6 膠原病	6	5	8	2	2	1	3
7 糖尿病	15	13	14	4	3	0	7
8 先天性代謝異常	5	6	7	3	1	1	2
9 血液疾患	3	3	3	2	1	0	0
10 免疫疾患	1	1	2	0	1	0	1
11 神経・筋疾患	14	14	18	10	1	1	6
12 慢性消化器疾患	23	25	26	14	5	3	4
13 染色体又は遺伝子に 変化を伴う症候群	1	4	4	4	0	0	0
14 皮膚疾患	3	3	3	1	2	0	0
15 骨系統疾患	5	5	6	3	1	0	2
16 脈管系疾患	0	0	0	0	0	0	0

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、自動更新とされたため、20歳の誕生日を超えても受給対象とされている者がおり、患者数が一時的に増加したと考えられる。

(8) 小児慢性特定疾患児童等自立支援事業

児童福祉法第19条の22の規定に基づき、慢性的な疾病にかかっていることにより、長期にわたり療育を必要とする児童等の健全育成及び自立促進を図るため、小児慢性特定疾病児童等及びその家族からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言を行った。また、関係機関との連絡調整や支援のための事業を推進している。

ア 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業（研修会、講演会、交流会等）

表2－(8)－ア 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

名 称	実施年月日	参加人数・内訳	内 容
—	—	—	新型コロナウイルス感染症流行のため未開催

イ 療育相談指導事業（療育指導連絡票に基づくもの）

表2－(8)－イ 療育相談指導内容 (単位：人)

内 容	平成30年度	令和元年度	令和2年度
相 談 者 数 ( 延 )	5	7	0
家 庭 看 護 指 導	—	—	—
食 事 ・ 栄 養 指 導	1	1	—
歯 科 保 健 指 導	—	—	—
福 祉 制 度 の 紹 介	—	—	—
精 神 的 支 援	—	1	—
学 校 と の 連 絡	1	—	—
家 族 会 等 の 紹 介	—	—	—
そ の 他	3	5	—

ウ 訪問指導事業（訪問相談員派遣を含む）

表2－(8)－ウ 訪問指導事業実施状況(疾患別) (単位：件)

疾 患 名	平成30年度	令和元年度	令和2年度
総 数	8	3	2
先天性中枢性低換気症候群	1	1	—
気道狭窄症・気管狭窄症	2	—	—
ファロー四徴症	—	—	1
ウイスコット・アルドリッチ症候群	1	—	—
ネオリンミオパチー	1	—	1
乳児神経軸索ジストロフィー	1	—	—
カテコラミン誘発多形性心室頻拍	2	—	—
ソトス症候群	—	1	—
I型糖尿病	—	1	—



エ 窓口相談事業

表2-(8)-エ 相談内容

(単位:人)

内 容	平成30年度	令和元年度	令和2年度
相談者数(延)	66	62	11
申請等	62	34	4
医療	—	1	0
家庭看護	3	13	7
福祉制度	—	2	0
就労	—	—	0
就学	—	5	0
食事・栄養	—	2	0
歯科	—	—	0
その他	1	5	0

オ 訪問相談員派遣事業

表2-(8)-オ 訪問相談員派遣事業実施状況

区分 年度	人数	回数	実人員	延人員
平成30年度	—	—	—	—
令和元年度	—	—	—	—
令和2年度	—	—	—	—

(9) 療育の給付制度

結核治療のために指定医療機関で入院した18歳未満の方を対象に、療養生活に必要な日用品等の費用を所得に応じて一部負担する制度。今年度の申請はなかった。

(10) 思春期保健相談事業

思春期保健事業として助産師による中学生の性に関する健康教育に取り組んだ。また、思春期の子供の健全な発育と発達を目指し、思春期相談として臨床心理士並びに保健師による個別相談を実施した。

表2-(10)-ア 思春期保健関係者会議実施状況

名 称	開 催 年 月 日	参加者数・職種	内 容
—	—	—	—

表2-(10)-イ 思春期保健事業講演会

名 称	開 催 年 月 日	対象者・参加者数	内 容
思春期 健康教育	令和2年 7月3日	中学3年生 75人 生徒・教員	講演 「大切にしたい いのち ころろ からだ」 講師 ファミール産院きみつ 林 泉 氏・宇山 清美 氏
思春期 健康教育	令和2年 7月9日	中学2年生 90人 生徒・教員	講演 「自分と相手を思いやるって、どういうこと?!」 講師 こころ助産院 吉原 幸子 氏
思春期 健康教育	令和2年 7月28日	中学3年生 82人 生徒・教員	講演 「大切にしたい いのち ころろ からだ」 講師 ファミール産院きみつ 尾形 麻美 氏・宇山 清美 氏
思春期 健康教育	令和2年 11月19日	中学3年生 142人 生徒・教員	講演 「大切にしたい いのち ころろ からだ」 講師 ファミール産院きみつ 林 泉 氏・宇山 清美 氏
思春期 健康教育	令和2年 12月3日	中学2・3年生 24人 生徒・教員	講講演 「大切にしたい いのち ころろ からだ」 講師 ファミール産院きみつ 林 泉 氏・宇山 清美 氏
思春期 健康教育	令和2年 12月16日	中学2年生 151名 生徒・教員	講演 「自分と相手を大切にするって? ～えんみちゃんからのメッセージ～」 講師 遠見 才希子 氏

表2－(10)－ウ 思春期保健事業個別相談

名称	開催回数	相談件数	内容
思春期保健相談	5回	6件	思春期の問題行動への対応の仕方や子育て相談に応じる。臨床心理士や保健師による個別相談を実施。

(11) 旧優生保護法に基づく優生手術等を受けた者に対する一時金の支給等について  
旧優生保護法に基づき優生手術などを受けた方に支給される一時金に関する請求の受付及び相談に応じている。

表2－(11) 管内居住者からの相談及び請求受付（保健所受付分）

年度	区分	請求件数	相談件数（延べ）		
			電話等相談	来所相談	計
令和元年度		0	1	0	1
令和2年度		0	1	0	1

(12) その他会議や連絡会等

君津中央病院、管内各市、君津保健所、市原市、市原保健所が参加し事例検討も含めたNICU連絡会議を年3回開催した。

表2－(12) その他の会議・連絡会等

連絡会議の名称	開催年月日	参加者数・職種	内容
NICU 連絡会議	令和2年 6月22日	26人 医師・看護師・ソーシャルワーカー・PT OT・ST・市保健師・保健所保健師	(1) 1歳児の状況 (2) 新生児外来フォローアップ で気になる症例 (3) 事例検討 (4) その他
	令和2年 10月26日	書面開催 (新型コロナウイルス感染症対応及び 感染防止目的のため)	
	令和3年 2月22日		

### 3 成人・老人保健事業

#### (1) がん検診推進員育成講習会

各市町村の健康づくり推進員、保健推進員及び食生活改善推進員等（以下「推進員等」という。）に対し講習会を行い、がん検診推進員として育成し、これらの人材の協力を得て、各地域でがん検診の声かけ運動等を実施することにより受診率の向上を図る。

表3－（2）がん検診推進員育成講習会

開催年月日	参加者数	内容
—	—	令和2年度は開催なし ※令和2年度の担当保健所（市原保健所）において、新型コロナウイルス感染症感染拡大を受け開催中止と決定された。

### 4 一人ひとりに応じた健康支援事業

生涯を通じて、一人ひとりが年代や性別、健康状態や生活習慣に応じた確かな自己管理ができるよう、健康づくりの支援体制を充実することを目的に事業を実施した。

#### (1) 健康相談事業

身体的、精神的な悩みを有する思春期以降の全年齢層にわたる男女を対象に、保健師等が電話相談に応じた。

表4－（1）健康相談実施状況（電話）

（単位：件）

年度	区分	男	女	総数
	平成30年度		15	34
令和元年度		16	11	27
令和2年度		60	22	82

## 5 総合的な自殺対策推進事業

各種相談窓口の周知・案内、啓発資料の配架等を行うとともに、管内4市の自殺対策の取り組みが推進されるよう、各市の自殺対策協議会等を通じ情報の共有、関係機関との連携を図っている。

令和2年度は関係機関からの要請により、ゲートキーパー養成講習会の講師を務める等支援を行った。

### (1) 住民向け講演会・相談対象者向け研修会

表5- (1) 研修会の実施状況

名 称	実施年月日	参加者数・職種	内 容
—	—	—	—

### (2) その他の会議等

表5- (2) 会議等の開催状況

名 称	実施年月日	参加者	内 容
木更津市自殺対策協議会	—	—	新型コロナウイルス感染症対応のため、協議会は欠席

### (3) その他の事業

新型コロナウイルス感染症のクラスターとなった高齢者施設の管理職より、職員の心理的支援の相談があったため、精神保健福祉相談員が個別相談とゲートキーパーについての講習会を実施した。

## 6 地域・職域連携推進事業

生涯を通じた継続的な健康管理を支援することを目的に、地域保健と職域保健が連携し、地域の課題である「総合的なたばこ対策」について平成26年度から3か年で取り組んだ。その結果、さらなる事業の推進が必要であるため、平成29年度から4か年計画で第2次「総合的なたばこ対策」に取り組んでいる。

令和2年度は、取り組みの最終評価と次年度以降の取組方針について検討予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大により十分な協議が行えなかったため、令和3年度に持ち越しとなった。

表6－（1）君津地域・職域連携推進協議会開催状況

開催年月日	参加数	主な内容
-	-	新型コロナウイルス感染症感染拡大のため中止

表6－（2）君津地域・職域連携推進協議会作業部会開催状況

開催年月日	参加数	主な内容
令和2年9月17日 (書面開催)	9名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2次「総合的なたばこ対策」指標による評価について</li> <li>・次年度からの取組テーマについて</li> </ul>

表6－（3）共同事業開催状況

開催年月日	主な内容
1. 講演会 令和2年7月15日 10月14日 令和3年2月17日	対象：新規飲食店営業者      参加人数：計59人 内容：健康増進法の一部を改正する法律に関する説明及び受動喫煙防止対策協力推進施設の登録推進のための普及・啓発活動。
2. その他	①受動喫煙防止対策推進協力施設登録推進のための普及・啓発活動 ②がん検診案内作成、配布 ③調査 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所の受動喫煙防止対策実施状況</li> <li>・管内医療機関における禁煙外来実施状況</li> </ul>

## 7 栄養改善事業

広域的・専門的な知識と技術を活かした栄養指導を実施するとともに、給食施設従事者・栄養関係団体に対して研修会を開催し、健康づくりの支援と取り組み強化を図った。

また、地域における栄養改善事業を効果的に推進するため、管内行政栄養士業務検討会を開催し、管内4市との連携体制づくりに努めた。

### (1) 健康増進（栄養・運動等）事業

表7－（1）健康増進（栄養・運動等）指導状況（単位：人）

		個別指導延人員							集団指導延人員							
		栄養指導	(再掲)	(再掲)	運動指導	(再掲)	休養指導	禁煙指導	その他	栄養指導	(再掲)	運動指導	(再掲)	休養指導	禁煙指導	その他
			病態別栄養指導	訪問による栄養指導		病態別運動指導					病態別栄養指導		病態別運動指導			
実施数	妊産婦															
	乳幼児															
	20歳未満 (妊産婦・乳幼児を除く)															
	20歳以上 (妊産婦を除く)	5	2						178	4						
(再掲)医療機関等へ委託	妊産婦															
	乳幼児															
	20歳未満 (妊産婦・乳幼児を除く)															
	20歳以上 (妊産婦を除く)															

参照（地域保健・健康増進事業報告作成要領）

ア 病態別個別指導

表7-(1)-ア 病態別個別指導状況 (単位:人)

種別 \ 区分	計	生活習慣病	難病	アレルギー疾患	摂食障害	その他
病態別栄養指導	2	2	-	-	-	-
病態別運動指導	-	-	-	-	-	-

※生活習慣病は、がん・高血圧・心臓病・高脂血症・糖尿病・肥満・貧血に関する指導をした場合に計上する。

イ 病態別栄養教室・講座等実施状況

表7-(1)-イ 病態別栄養教室・講座等実施状況

名称	開催年月日	対象者	参加数	内容
病態栄養教室				新型コロナウイルス感染症の影響により中止

ウ 地域における健康づくり推進事業

表7-(1)-ウ 地域における健康づくり推進事業実施状況

名称	開催年月日	対象者	参加数	内容
研修会				新型コロナウイルス感染症の影響により中止

エ 国民(県民)健康・栄養調査

表7-(1)-エ 国民(県民)健康・栄養調査状況

調査名	調査地区(対象)	調査年月日・調査内容等
国民健康・栄養調査		新型コロナウイルス感染症の影響により中止
県民健康・栄養調査		国民健康・栄養調査の中止に伴い、中止



オ 特別用途食品・食品に関する表示指導・普及啓発実施状況

表7- (1) -オ- (ア) 食品に関する表示相談・普及啓発実施状況

		業者への相談対応・普及啓発				
		相談 (個別)		普及啓発 (集団)		
		実相談 食品数	延相談 件数	回数	延対象者数	内容 (講習会等)
特別用途食品及び特定保健用食品について		- ( )	- ( )	- ( )	- ( )	-
食品表示基 準について (保健事 項)	栄養成分	62	74	3	3	巡回調査
	特定保健用食品	-	-	-	-	-
	栄養機能食品	-	-	-	-	-
	機能性表示食品	-	-	-	-	-
	その他※	2	2	-	-	-
健康増進法第65条第1項 (虚偽誇大広告)		1	3	3	3	巡回調査
その他一般食品について (いわゆる健康食品を含む)		-	-	-	-	-
		県民への相談対応・普及啓発				
		相談 (個別)		普及啓発 (集団)		
		延相談件数	回数	延対象者数	内容 (講習会等)	
特別用途食品及び特定保健用食品について		- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
食品表示基 準について (保健事 項)	栄養成分	-	-	-	-	-
	特定保健用食品	-	-	-	-	-
	栄養機能食品	-	-	-	-	-
	機能性表示食品	-	-	-	-	-
	その他※	-	-	-	-	-
健康増進法第65条第1項 (虚偽誇大広告)		-	-	-	-	-
その他一般食品について (いわゆる健康食品を含む)		-	-	-	-	-

( ) 内は、特定保健用食品再掲

※ 栄養成分以外の内容だった場合(特保、栄養機能食品、機能性表示食品は除く)

表7- (1) -オ- (イ) 食品表示等に関する指導状況 (表示違反への対応)

		指導状況 (個別)	
		実指導食品数	延指導件数
食品表示基準について (保健事項)	栄養成分※	- (-)	- (-)
	機能性表示食品	-	-
	-	-	-
健康増進法第65条第1項 (虚偽誇大広告)		-	-
その他一般食品について (いわゆる健康食品を含む)		-	-

※ 栄養機能食品、特定保健用食品を含む ( ) 内は、栄養機能食品、特定保健用食品再掲

表7- (1) -オ- (ウ) 特別用途食品に対する検査・指導件数 (単位: 件)

管内で製造される特別用途食品数	実検査食品数	延検査・指導食品数
- (-)	- (-)	- (-)

( ) 内は、特定保健用食品再掲

カ 食生活に関する正しい知識の普及啓発指導

表7- (1) -カ 食生活に関する正しい知識の普及啓発指導状況

個 別		集団指導		
内容	延人員	内容	延回数	延参加者数
-	-	-	-	-



イ 給食施設個別巡回指導

表7-(2)-イ 給食施設個別巡回指導状況

	総施設数	総指導施設数	管理栄養士・栄養士配置状況								
			管理栄養士のみ いる施設		管理栄養士・栄養士 どちらもいる施設		栄養士のみ いる施設		どちらもいない 施設		
			施設数	指導 施設数 (再掲)	施設数	指導 施設数 (再掲)	施設数	指導 施設数 (再掲)	施設数	指導 施設数 (再掲)	
合計	195	19	43	5	47	2	52	8	53	4	
指定施設①	計	4			4						
	学校										
	病院	3			3						
	介護老人保健施設										
	介護医療院										
	老人福祉施設										
	児童福祉施設										
	社会福祉施設	1			1						
	事業所										
	寄宿舎										
	矯正施設										
	自衛隊										
	一般給食センター										
その他											
300食/回, 750食/日以上 (指定施設を除く)②	計	27	1	12	6		7	1	2		
	学校	15	1	6	4		5	1			
	病院	1			1						
	介護老人保健施設										
	介護医療院										
	老人福祉施設										
	児童福祉施設										
	社会福祉施設										
	事業所	7		4	1		1		1		
	寄宿舎	2		1			1				
	矯正施設										
	自衛隊	1		1							
	一般給食センター										
その他	1								1		
100食/回, 250食/日以上 (①,②除く)	計	109	11	20	3	28	2	29	3	32	3
	学校	10	2	3				3		4	2
	病院	9				9					
	介護老人保健施設	9		3		6					
	介護医療院										
	老人福祉施設	17	3	7	2	9	1	1			
	児童福祉施設	40	4	7	1	2		15	2	16	1
	社会福祉施設	4	1			2	1	2			
	事業所	6				1		1		5	
	寄宿舎	10	1					3	1	7	
	矯正施設										
	自衛隊	1						1			
	一般給食センター										
その他	3						3				
その他の給食施設	計	55	7	11	2	9		16	4	19	1
	学校	1	1					1	1		
	病院	6		2		4					
	介護老人保健施設										
	介護医療院										
	老人福祉施設	10	1	1		4		5	1		
	児童福祉施設	19	4	3	2			7	2	9	
	社会福祉施設	6		3		1		1		1	
	事業所	3								3	
	寄宿舎	6		1				1		4	
	矯正施設										
	自衛隊	1		1							
	一般給食センター	1						1			
その他	2	1							2	1	

ウ 給食施設開始届・廃止（休止）届・変更届指導

表7－（2）－ウ 給食施設開始届・廃止（休止）届・変更届指導（単位：件）

	給食施設開始（再開）	給食施設廃止（休止）	給食施設変更届
届出数	7	3	72
指導数	7	3	72

エ 給食施設集団指導

表7－（2）－エ 給食施設集団指導状況

名称	開催年月日	対象者	参加者数	内容
郵送による資料提供（給食施設管理者・従事者研修会の中止に伴う）	令和2年 4月16日	管理者、管理栄養士・栄養士・調理従事者等	－	○資料送付 ・食品衛生のしおり
郵送による資料提供（給食施設管理者研修会の中止に伴う）	令和2年 8月18日	管理者、管理栄養士・栄養士・調理従事者等	－	○資料送付 ・事例発表「直営給食施設における災害時の対応について」 君津中央病院 臨床栄養科 主任管理栄養士 山本 晃佑 ・事例発表「委託給食施設における災害時の対応について」 特別養護老人ホームかもめの森 栄養課 管理栄養士 河江 和子 ・報告「令和元年度災害時における給食施設における準備状況の結果について」、 「令和元年台風15号、19号による災害時の管内給食施設の状況」、「千葉県保健活動ガイドラインについて」
君津保健所管内保育所（園）・幼稚園栄養業務連絡会	令和2年 7月29日	保育所（園）・幼稚園栄養業務担当者	30人	○講話「災害時の食品衛生について」 君津健康福祉センター 食品機動監視課 食品衛生監視員 ○業務検討「災害時の対応、備蓄について」
書面開催（君津保健所管内保育所（園）・幼稚園栄養業務連絡会）	令和2年 9月29日	保育所（園）・幼稚園栄養業務担当者	－	○業務検討・情報交換「献立作成について」（献立内容、行事食、離乳食、保育料無償化による影響など）

(3) 健康ちば協力店推進事業

表7- (3) -ア 健康ちば協力店登録状況

令和2年度登録件数			累計状況	
登録件数	変更件数	取消件数	登録累計数	実登録店舗数
-	-	2	131件 (内取消33件)	98件

表7- (3) -イ 健康ちば協力店推進事業実施状況

区 分	飲食店等に対する普及啓発及び指導状況		登録後の協力店に対する指導			県民に対する普及啓発及び指導状況	
	回 数	延人員	回 数	延店舗数	延人員	回 数	延人員
個別指導	-	-	-	-	-	-	-
集団指導	-	-	-	-	-	1	4
合 計	-	-	-	-	-	1	4

(4) 栄養関係団体等への育成・支援

表7- (4) 栄養関係団体等への育成・支援状況

名 称	組織状況及び活動状況		保健所による育成状況	
	会員数及び加入組織数	活動内容	育成内容	延育成人員
君津保健所管内食生活改善協議会	147人	研修会の書面開催 (資料配布)	1 研修会の書面開催への支援 2 役員会の開催への支援 3 総会の書面開催への支援 4 説明会への支援	169人
君津保健所管内栄養士協議会	160人	1 きさらづツナゴルフフェス2020での栄養改善・健康増進に関する知識の普及啓発等 2 研修会の開催	1 研修会の開催への支援 2 役員会の開催への支援 3 総会の開催への支援 4 きさらづツナゴルフフェス2020参加への助言	362人

(5) 市町村への技術・助言支援等

表7- (5) -ア 市町村への技術支援、助言

名 称	開催月日	対象者	参加者数	内 容
木更津市健康づくり推進協議会	令和2年 8月6日	木更津市	(書面)	1 第3次健康ささらづ21計画概要について 2 令和元年度部会活動報告について 3 第3次健康ささらづ21のライフステージ別健康目標及び令和元年度結果について 4 木更津市が取り組むべき健康課題について
君津市健康づくり推進協議会	令和2年 9月30日	君津市	(書面)	1 会長・副会長の選出について 2 第2次健康さみづ21 令和元年度実績報告及び令和2年度計画について 3 第2次健康さみづ21 各目標項目の進捗状況について
袖ヶ浦市健康づくり推進協議会	令和2年 8月20日 令和3年 3月15日	袖ヶ浦市	14人 (書面開催)	1 袖ヶ浦健康プラン21(第2次)の令和元年度評価について 2 令和元年度健康推進課事業の実績について 3 新型コロナウイルス感染症に関する本市の取組みについて 4 健康推進課令和3年度と令和2年度の主な差異について

表7- (5) -イ 管内行政栄養士研究会等の開催状況

名 称	延回数	延参加人員	主な内容
君津保健所管内行政栄養士業務検討会	3回 (集合形式1回、 書面開催2回)	12人 (集合形式の 人数のみ)	業務検討 ・食事摂取基準2020年版について①(母子保健) ・食事摂取基準2020年版について②(成人関係) ・食生活改善協議会について ① 食生活改善協議会の事業・活動について ② 災害時の対応について

(6) 調理師試験及び免許関係

表7- (6) 調理師試験及び免許取扱状況 (単位:人)

年 度	調 理 師 試 験			免 許 交 付		
	受験者数	合格者数	合格率(%)	新規交付	書換交付	再交付
平成30年度	73	39	53.4	49	19	32
令和元年度	68	46	67.6	55	12	13
令和2年度	55	37	67.3	58	9	18

(7) その他(各保健所の独自事業) なし

## 8 歯科保健事業

難病及び障害のある方等に対して、歯・口腔の健康を維持し、嚙む飲み込むことの支援をすることを目的に講演会等を実施する。

### (1) 難病及び障害者等歯科保健サービス事業

表8- (1) 難病及び障害者等歯科保健サービス事業実施状況

名 称	対象者	開催月日	内容	参加人員
—	—	—	—	—

### (2) その他（各保健所の独自事業）

表8- (2) その他（各保健所の独自事業）

名 称	対象者	開催月日	内容	参加人員
—	—	—	—	—



## 9 精神保健福祉事業

精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に基づき、保健所は精神保健福祉行政の第一線機関として位置付けられおり、法律に基づく入院事務等の業務と併せ精神保健福祉相談員や保健師等による相談及び訪問をベースに専門性や広域での連携や調整が必要な事項について市町村、医療機関、障害福祉サービス事業所等の地域の支援機関と連携を図り受療援助、精神障害者の社会復帰支援、普及啓発など地域精神保健福祉活動を実施した。

### (1) 管内精神科病院と入院等の状況

県内では比較的精神科病床の少ない地域だが、入院患者の7割強が管内精神科病院へ入院している。

表9－(1)－ア 管内病床数・入院患者の状況（令和2年6月30日現在）

(単位:件)

区分  年度	管内人口	精神科病院数	病床数	人口万対病床数	県内病院への入院患者数	人口万対入院患者数	管内の患者の入院先（再掲）					
							圏内の病院への入院患者数				圏外の病院への入院患者数	
							管内病院		管外病院			
							数	%	数	%	数	%
平成30年度	325,352	2	587	18.0	483	14.8	393	81.4	-	-	90	18.6
令和元年度	324,561	2	587	18.0	521	16.1	386	74.1	-	-	135	25.9
令和2年度	324,236	2	606	18.6	511	15.8	421	82.3	-	-	90	17.6
木更津市	136,058	1	388	28.5	197	14.5	176	89.3	-	-	21	10.7
君津市	81,905	-	-	-	123	15.0	100	81.3	-	-	23	18.7
富津市	42,668	-	-	-	96	22.5	67	69.8	-	-	29	30.2
袖ヶ浦市	63,605	1	218	34.3	95	14.9	78	82.1	-	-	17	17.9
県全体	6,284,300	53	12,319	19.6	8391	13.4	5509	65.7	-	-	2107	25.1

(注) 1 人口は、各年7月1日現在。(千葉県毎月常住人口調査による)

表9－(1)－イ 管内病院からの届出等の状況 (単位：件)

種別 年度	医療保護入院届(家族等の同意)	応急入院届	医療保護入院届の退院届	措置症状消退届	措置入院定期病状報告書	医療保護入院定期病状報告	その他
平成30年度	611	4	596	21	9	165	5
令和元年度	557	4	543	18	7	172	0
令和2年度	493	3	506	11	2	190	0

※ その他は、転院許可申請(5)件、仮退院申請(0)件、再入院届(0)件の合計

(2) 措置入院関係

各申請・届出・通報を受理した際は、精神保健指定医や指定病院、警察署等の協力を得て、迅速な対応に努めた。措置診察の必要がないと認めた者についても、必要に応じて受療援助等の支援を行った。

表9－(2)－ア 申請・通報・届出及び移送処理状況 (単位：件)

申請通報等の別	申請・通報届出件数	診察の必要がないと認めた者	法第27条の診察を受けた者			法第29条の2の診察を受けた者			法第29条の2の2の移送業務		
			法第29条該当症状の者	その他の入院形態	通院・その他	法第29条の2該当症状の者	その他の入院形態	通院・その他	1次移送	2次移送	3次移送
平成30年度	32	19	14	0	0	6	0	0	0	0	3
令和元年度	21	10	10	0	1	4	0	0	0	0	2
令和2年度	30	17	9	0	1	1	0	0	0	0	4
法第22条一般人からの申請	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法第23条警察官からの通報	9	0	6	0	3	1	0	0	0	0	4
法第24条検察官からの通報	8	4	3	0	1	0	0	0	0	0	0
法第25条保護観察所の長からの通報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法第26条矯正施設の長からの通報	13	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法第26条の2精神科病院管理者からの届出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法第26条の3医療観察法に基づく指定医療機関管理者及び保護観察所長からの通報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法第27条第2項申請通報に基づかない診察	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※1 「申請・通報・届出件数」は受理日で集計

2 「法第29条の2該当症状の者」は、法第27条の診察を受けた者の内数

3 1次・2次移送は、診察までの移送、3次は措置決定後の病院までの移送

表9－(2)－イ 措置診察を受けた対象者の病名 (単位：件)

年 度 結 果	病 名	総 数	統 合 失 調 症 等	気 分 障 害	器 質 性 精 神 障 害		中 毒 性 精 神 障 害			神 経 症 性 障 害 等	パ ー ソ ナ リ テ イ 障 害	知 的 障 害	て ん か ん	そ の 他 の 精 神 障 害	そ の 他
					認 知 症	そ の 他	ア ル コ ー ル	覚 せ い 剤	そ の 他						
					F0		F1								
					F00 ～ F03	F04 ～ F09	F10	F15							
平成30年度	14	8	3	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	
令和元年度	11	9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	
令和2年度	13	4	2	0	1	0	2	1	0	1	0	0	0	2	
診 察 実 施	要 措 置	9	3	2	0	1	0	2	1	0	0	0	0	0	0
	措 置 不 要	4	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2

- ※1 緊急措置診察を実施した結果、措置不要となった者 0名  
 2 緊急措置入院中に措置解除となった者 0名  
 3 その他には病名不詳を含む。  
 4 F0～F9、G40 は、世界保健機関 (WHO) の国際疾病分類 (ICD カテゴリー) の分類。

表9－(2)－ウ 管内病院における入院期間別措置入院患者数 (各年3月31日現在) (単位：人)

入 院 期 間	総 数	6 月 未 満	6 月 以 上 1 年 未 満	1 年 以 上 3 年 未 満	3 年 以 上
平 成 30 年 度	6	2	0	0	4
令 和 元 年 度	3	2	0	0	1
令 和 2 年 度	3	3	0	0	0

表9－(2)－エ 申請・通報・届出関係の相談等 (各年3月31日現在) (単位：人)

性・年齢	実 数	性			年 齢					延 回 数
		男	女	不 明	20 歳 未 満	20 歳 ～ 39 歳	40 歳 ～ 64 歳	65 歳 以 上	不 明	
相 談	11	8	3	0	0	4	5	2	0	34
訪 問	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電 話	16	13	3	0	2	4	9	1	0	303

(3) 医療保護入院のための移送 (法 34 条)

平成 11 年の精神保健及び精神障害者福祉に関する法律の改正により規定されたが、当管内での事例はない。

表 9 - (3) 医療保護入院のための移送処理状況 (単位: 件)

年度 \ 区分	受付件数	指定医の診察件数	移送件数
平成 30 年度	—	—	—
令和元年度	—	—	—
令和 2 年度	—	—	—

(4) 精神保健福祉相談・訪問指導実施状況

精神科医師による相談は定例で月 2 回実施、電話・来所相談は随時対応した。事例に応じて受療援助を行うなどの支援を実施した。

表 9 - (4) - ア 精神科医師による定例相談

実施日	時間	場所
毎月 第 1 木曜日	14 : 00 ~ 16 : 00	健康福祉センター
毎月 第 4 月曜日	13 : 00 ~ 15 : 00	

表 9 - (4) - イ 対象者の性・年齢 (単位: 人)

性・年齢 \ 区分	実数	性			年齢					延回数
		男	女	不明	20 歳未満	39 歳 ~ 20 歳	64 歳 ~ 40 歳	65 歳以上	不明	
平成 30 年度	52	33	19	0	0	17	27	6	2	308
令和元年度	139	88	50	1	3	30	78	23	5	343
令和 2 年度	122	81	41	0	2	35	65	19	1	404
木更津市	46	24	22	0	2	12	26	6	0	166
君津市	38	33	5	0	0	16	16	6	0	153
富津市	19	11	8	0	0	6	10	3	0	44
袖ヶ浦市	14	10	4	0	0	1	10	3	0	33
管外・不明	5	3	2	0	0	0	3	1	1	8
相談	89	58	31	0	2	23	48	15	1	333
訪問	33	23	10	0	0	12	17	4	0	152

※ 1 同一人により相談を 3 回・訪問を 2 回した場合、相談実数 1、訪問実数 1、計 2 となり、延回数は 5 回となる。

2 電話相談は計上していない。

表9－(4)－ウ 電話・メール相談延件数 (単位：件)

	計	男	女	不明
電話	2,054	1,336	715	3
メール	0	0	0	0

表9－(4)－エ 相談の種別(延数) (単位：件)

種別 区分	総数	精神障害に関する相談				中毒性精神障害に関する相談			ギャンブルの相談	摂食障害の相談	心の健康相談	思春期の相談	老年期の相談	てんかん	その他の相談
		関診する療科	社会復帰等	生活支援	その他の相談	アルコール	覚せい剤	その他の中毒							
平成30年度	308	138	11	70	59	9	0	0	0	0	10	1	5	0	5
令和元年度	343	172	40	35	63	11	4	2	0	0	6	0	4	6	0
令和2年度	485	140	94	155	16	13	10	0	0	0	2	1	46	1	7
相談	計	333	97	89	72	16	8	8	0	0	2	1	36	1	3
	男	257	71	80	49	10	8	8	0	0	0	1	27	1	2
	女	76	26	9	23	6	0	0	0	0	2	0	9	0	1
訪問	計	152	43	5	83	0	5	2	0	0	0	0	10	0	4
	男	101	28	2	53	0	5	2	0	0	0	0	9	0	2
	女	51	15	3	30	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2

表9－(4)－オ 援助の内容(延数) (単位：件)

種別 年度	総数	医学的指導	受療援助	生活支援・生活指導	社会復帰援助	照会・連絡	関係機関調整・方針協議	その他
平成30年度	573	15	92	129	13	137	172	15
令和元年度	682	7	142	55	53	156	179	90
令和2年度	1,143	4	175	180	111	322	326	25

(注) 援助内容は重複あり

表9－(4)－カ 精神障害者の退院後支援相談対応件数

	支援計画対象者	本人同意あり		
		本人同意あり	会議開催数	計画に基づく支援者
合 計	4	4	3	4
木更津市	2	2	2	2
君津市	1	1	1	1
富津市	1	1	0※	1
袖ヶ浦市	0	0	0	0

※令和元年度に会議を開催。

(5) 精神障害者社会復帰関係

平成27年度に社会復帰支援事業（デイケアクラブ）を終了し、平成28・29年度はフォローアップを兼ねた同窓会を実施した。平成30年度からは個別支援で対応していくこととして、デイケアクラブの活動は実施していない。

表9－(5) 当事者支援の実施状況 (単位：人)

区分 年度	開催 回数	参加者					
		実人員			延人員		
		計	男	女	計	男	女
平成30年度	—	—	—	—	—	—	—
令和元年度	—	—	—	—	—	—	—
令和2年度	—	—	—	—	—	—	—

(6) 地域精神保健福祉関係

管内関係機関との連携強化のため、連絡会議を実施予定であったが新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。

酒害相談事業（断酒学級）を定期開催した。

表9－(6)－ア 会議・講演会等

会議・講演会等の名称	開催日	参加人数	対象者等
—	—	—	新型コロナウイルス感染症の影響により中止

表9－(6)－イ 家族教室・断酒教室・ボランティア講座・心の健康市民講座等

教室・講座等の名称	開催日	受講者数		内容
		実件数	延件数	
断酒学級	毎月第1火曜日	7	25	ミーティング

表9－(6)－ウ 組織育成 (単位：件)

種別 区分	総数	家族会	断酒会	その他
支援件数	5	5	—	—

(7) 心神喪失者等医療観察法関係

心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律の対象者に対し、保護観察所が主催する処遇検討会議へ出席し、地域における支援について協議を行った。

表9－(7) 医療観察法に係る会議への参加 (単位：件)

会議種別	CPA会議	ケア会議	その他
参加回数	6	3	—

- ・平成17年から医療観察法が施行されたことに伴い、健康福祉センター（保健所）においても各種会議への参加等が求められている。
- ・「その他」は、CPA会議(Care Programme Approach の略)とケア会議以外の会議に参加した者を計上している。

## 10 肝炎治療特別促進事業

B型ウイルス性肝炎及びC型ウイルス性肝炎の治癒を目的として、平成20年度からインターフェロン治療、平成22年度から核酸アナログ製剤治療、平成23年度からインターフェロン3剤併用療法への医療費助成制度が開始され、窓口相談・申請手続き業務を行っている。平成26年度にはインターフェロンフリー治療が助成対象となり、助成対象薬剤が拡充されたことに伴い、対象者が増加している状況である。

令和2年3月1日から令和3年2月28日までの間に有効期間が満了する方は新型コロナウイルス感染症による影響で、更新申請をすることなしに一年間延長となった。

表10-(1) 肝炎治療特別促進事業受給者状況 (単位：人)

年度・市町村	治療 核酸アナログ 製剤	インターフェロン	インターフェロン フリー
平成30年度	191	-	97
令和元年度	175	-	80
令和2年度	197	1	39
木更津市	77	*	18
君津市	64	*	12
富津市	20	*	4
袖ヶ浦市	36	*	5

※患者数が少数の場合は、各市の数値は非表示とします。

## 11 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業

B型・C型ウイルスに起因する肝がん・重度肝硬変患者の医療費の負担軽減を図りつつ、最適な治療を選択できるようにするための研究を促進する仕組みを構築することを目的として平成30年12月から助成が開始され、窓口相談・申請手続き業務を行っている。

令和2年3月1日から令和3年2月28日までの間に有効期間が満了する方は新型コロナウイルス感染症による影響で、更新申請をすることなしに一年間延長となった。

表11-(1) 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業参加者状況 (単位：人)

年度・市町村	治療 肝がん	重度肝硬変	総数
平成30年度	-	-	-
令和元年度	1	-	-
令和2年度	1	1	2
木更津市	*	*	*
君津市	*	*	*
富津市	*	*	*
袖ヶ浦市	*	*	*

※患者数が少数の場合は、各市の数値は非表示とします。



## 1 2 難病対策事業

原因不明で治療方法が確立していない特定疾患（56 疾患）の患者に対し、医療費助成していたが、平成 27 年 1 月 1 日に「難病の患者に対する医療等に関する法律」（難病法）が施行され、厚生労働大臣の定める疾病に拡大された。

令和 3 年 3 月 31 日時点で 333 疾病が指定になっている。

また、これらの患者やその家族が抱える医療や療養生活に関する問題等に対し、専門医による相談、保健師等による訪問指導や窓口相談を実施した。

令和 2 年 3 月 1 日から令和 3 年 2 月 28 日までの間に有効期間が満了する方は新型コロナウイルス感染症による影響で、更新申請をすることなしに一年間延長となった。

表 1 2 - ( 1 ) 特定疾患治療研究費受給者状況 (単位：件)

年 度・市町村別 疾 患 名 下段：重症(内数)	平成 30 年度	令 和 元 年 度	令 和 2 年 度	木 更 津 市	君 津 市	富 津 市	袖 ヶ 浦 市
総 数	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-

表 1 2 - ( 2 ) 指定難病医療費助成制度受給 x 者状況 (単位：件)

年 度・市 別 疾 患 名	平成 30 年度	令 和 元 年 度	令 和 2 年 度	木 更 津 市	君 津 市	富 津 市	袖 ヶ 浦 市
総 数	2161	2235	2481	973	696	375	437
1 球脊髄性筋萎縮症	-	-	1	-	-	-	1
2 筋萎縮性側索硬化症	22	18	19	7	5	5	2
3 脊髄性筋萎縮症	1	1	1	-	-	-	1
5 進行性核上性麻痺	24	19	16	7	7	-	2
6 パーキンソン病	280	299	330	129	78	47	76
7 大脳皮質基底核変性症	4	2	6	3	2	1	-
8 ハンチントン病	4	2	2	1	-	1	-
11 重症筋無力症	54	57	68	31	12	12	13
13 多発性硬化症／視神経脊髄炎	45	48	49	26	11	5	7

14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／ 多巣性運動ニューロパチー	6	6	5	1	1	-	3
15	封入体筋炎	1	3	4	2	1	1	-
17	多系統萎縮症	25	28	31	14	8	4	5
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	52	48	50	15	15	11	9
19	ライソゾーム病	1	-	-	-	-	-	-
21	ミトコンドリア病	2	2	2	-	2	-	-
22	もやもや病	21	23	26	7	8	4	7
23	プリオン病	1	1	1	1	-	-	-
26	HTLV-1 関連脊髄症	4	4	2	1	1	-	-
28	全身性アミロイドーシス	6	5	9	1	4	1	3
30	遠位型ミオパチー	1	1	1	1	-	-	-
34	神経線維腫症	6	8	9	6	3	-	-
35	天疱瘡	7	5	6	3	1	1	1
36	表皮水疱症	1	1	1	1	-	-	-
37	膿疱性乾癬（汎発型）	2	2	4	1	-	2	1
40	高安動脈炎	11	11	12	5	2	3	2
41	巨細胞性動脈炎	2	4	4	2	-	-	2
42	結節性多発動脈炎	4	4	4	2	1	1	-
43	顕微鏡的多発血管炎	23	22	28	12	6	10	-
44	多発血管炎性肉芽腫症	12	11	11	4	3	2	2
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	9	9	9	2	4	1	2
46	悪性関節リウマチ	26	24	25	8	9	4	4
47	バージャー病	-	1	1	-	-	1	-
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	-	1	1	1	-	-	-
49	全身性エリテマトーデス	180	184	196	64	64	22	46

50	皮膚筋炎／多発性筋炎	71	71	72	27	18	11	16
51	全身性強皮症	84	81	86	31	26	11	18
52	混合性結合組織病	28	31	30	11	6	8	5
53	シェーグレン症候群	10	11	12	6	2	2	2
54	成人スチル病	5	8	7	1	3	1	2
55	再発性多発軟骨炎	-	-	1	-	1	-	-
56	ベーチェット病	37	36	39	16	13	3	7
57	特発性拡張型心筋症	31	32	34	14	6	5	9
58	肥大型心筋症	2	3	4	2	2	-	-
60	再生不良性貧血	20	24	24	10	6	4	4
61	自己免疫性溶血性貧血	3	3	5	2	2	-	1
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	2	3	3	1	1	-	1
63	特発性血小板減少性紫斑病	58	57	60	29	14	9	8
65	原発性免疫不全症候群	4	5	4	1	2	-	1
66	IgA 腎症	32	35	47	11	24	6	6
67	多発性嚢胞腎	37	42	46	19	12	6	9
68	黄色靭帯骨化症	16	19	26	8	10	5	3
69	後縦靭帯骨化症	102	107	131	45	46	29	11
70	広範脊柱管狭窄症	3	5	5	2	1	-	2
71	特発性大腿骨頭壊死症	48	48	60	30	15	8	7
72	下垂体性 ADH 分泌異常症	9	9	9	4	1	1	3
73	下垂体性 TSH 分泌亢進症	2	2	2	-	2	-	-
74	下垂体性 PRL 分泌亢進症	13	11	11	5	-	2	4
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	13	12	12	3	6	2	1
78	下垂体前葉機能低下症	40	40	45	15	12	4	14
81	先天性副腎皮質酸素欠損症	1	1	1	-	-	1	-
84	サルコイドーシス	36	38	40	24	6	7	3
85	特発性間質性肺炎	23	25	32	12	11	5	4

86	肺動脈性肺高血圧症	11	10	11	4	3	1	3
88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	13	9	10	2	3	2	3
89	リンパ脈管筋腫症	3	3	3	1	1	1	-
90	網膜色素変性症	66	66	67	12	25	15	15
91	バッド・キアリ症候群	2	2	2	-	1	-	1
92	特発性門脈圧亢進症	-	-	1	1	-	-	-
93	原発性胆汁性胆管炎	54	49	52	23	11	12	6
94	原発性硬化性胆管炎	3	4	4	3	1	-	-
95	自己免疫性肝炎	9	12	17	10	4	1	2
96	クローン病	97	100	107	43	37	10	17
97	潰瘍性大腸炎	248	268	302	130	84	51	37
98	好酸球性消化管疾患	1	-	-	-	-	-	-
107	若年性特発性関節炎	2	3	4	2	1	-	1
113	筋ジストロフィー	7	7	7	1	5	-	1
115	遺伝性周期性四肢麻痺	1	1	1	-	1	-	-
117	脊髄空洞症	2	1	2	1	-	1	-
119	アイザックス症候群	1	1	1	-	1	-	-
127	前頭側頭葉変性症	1	1	2	-	-	2	-
128	ビッカースタッフ脳幹脳炎	-	1	1	1	-	-	-
129	痙攣重積型（二相性）急性脳症	1	1	1	1	-	-	-
145	ウエスト症候群	1	1	1	-	1	-	-
158	結節性硬化症	2	1	1	-	-	-	1
162	類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）	7	5	7	5	-	-	2
163	特発性後天性全身性無汗症	-	1	3	1	1	1	-
167	マルファン症候群	1	1	1	-	1	-	-

171	ウィルソン病	1	1	1	-	1	-	-
191	ウェルナー症候群	1	1	1	1	-	-	-
203	22q11.2欠失症候群	1	1	1	-	1	-	-
207	総動脈幹遺残症	-	2	2	-	-	-	2
208	修正大血管転位症	1	1	1	-	-	-	1
210	単心室症	2	2	2	1	1	-	-
212	三尖弁閉鎖症	1	1	2	-	1	1	-
215	ファロー四徴症	1	2	3	3	-	-	-
218	アルポート症候群	2	3	4	2	2	-	-
222	一次性ネフローゼ症候群	15	19	22	11	4	3	4
226	間質性膀胱炎（ハンナ型）	7	6	7	-	4	1	2
227	オスラー病	1	1	1	-	-	-	1
229	肺胞蛋白症（自己免疫性又は先天性）	-	1	1	1	-	-	-
235	副甲状腺機能低下症	1	1	1	1	-	-	-
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	-	-	1	-	-	-	1
240	フェニルケトン尿症	1	-	-	-	-	-	-
252	リジン尿性蛋白不耐症	2	2	2	1	1	-	-
266	家族性地中海熱	-	-	2	1	-	1	-
271	強直性脊椎炎	11	13	16	9	1	1	5
289	クロンカイト・カナダ症候群	1	1	1	-	-	1	-
296	胆道閉鎖症	1	1	2	1	1	-	-
300	I g G 4 関連疾患	1	5	7	3	1	1	2
306	好酸球性副鼻腔炎	9	9	9	9	-	-	-
310	先天異常症候群	1	1	1	-	1	-	-
331	特発性中心性キャッスルマン病	-	-	1	1	-	-	-

(3) 先天性血液凝固因子障害治療研究費受給者状況

表12-(3) 先天性血液凝固因子障害治療研究費受給者状況 (単位:人)

年度	総数	木更津市	君津市	富津市	袖ヶ浦市
平成30年度	9	2	6	-	1
令和元年度	10	4	6	-	-
令和2年度	11	4	7	-	-

(4) 難病相談事業

ア 在宅療養支援計画策定・評価事業

表12-(4)-ア 在宅療養支援計画策定・評価会議実施状況 (単位:人)

区分 年度	支援計画 策定 実施件数	支援計画 評価 実施件数	構 成 員					
			専門医	家庭医	看護師	理学療法士	保健師	その他
平成30年度	1	1	-	-	2	-	1	5
令和元年度	-	-	-	-	-	-	-	-
令和2年度	-	-	-	-	-	-	-	-

イ 訪問相談事業

(ア) 訪問相談員派遣事業

表12-(4)-イ-(ア) 訪問相談員派遣事業実施状況

区分 年度	人 数	回 数	実人員	延人員
平成30年度	1人	25回	6人	25人
令和元年度	2人	30回	8人	30人
令和2年度	2人	22回	5人	22人

(イ) 訪問相談員育成事業

表12-(4)-イ-(イ) 訪問相談員育成事業実施状況

区分 年度	月 日	主 な 内 容	職 種	人 数
平成30年度	4月9日	事例検討会	保健師	6人
	12月26日	研修会	保健師、 介護支援専門員	44人
令和元年度	4月18日	事例検討会	保健師、看護師	6人
	3月26日			6人
令和2年度	3月18日	事例検討	保健師、看護師	2人

ウ 医療相談事業

表12-(4)-ウ 医療相談事業実施状況

実施日	参加人数	実施会場	対象疾患	実施内容	従事者人数
—				新型コロナウイルス感染症流行のため開催せず	

エ 訪問指導事業

表12-(4)-エ 訪問指導事業実施状況(疾患別) (単位：件)

疾患名	平成30年度	令和元年度	令和2年度
総数	27	32	32
球脊髄性筋萎縮症	-	-	1
筋萎縮性側索硬化症	13	15	17
進行性核上性麻痺	2	2	-
パーキンソン病	4	2	5
多発性硬化症	1	-	-
多系統萎縮症	1	9	4
脊髄小脳変性症	1	1	-
ライソゾーム病	1	-	-
顕微鏡的多発血管炎	1	-	-
悪性関節リウマチ	1	1	-
皮膚筋炎/多発性筋炎	1	-	-
混合性結合組織病	-	-	5
シェーグレン症候群	1	1	-
網膜色素変性症	-	-	
筋ジストロフィー	-	1	-

オ 訪問診療等事業

表12-(4)-オ 訪問診療等事業実施状況 (単位：人)

区分 年度	指導人数		実施方法	従事者人数					
	実人員	延人員		専門医	主治医	看護師	法理学療士等	保健師	その他
平成30年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和元年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和2年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 訪問リハビリテーションも含む。

カ 窓口相談事業

表 1 2 - ( 4 ) - カ 相談内容 (単位：人)

内 容	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
相談者数 (延)	599	172	99
申請等	587	135	37
医療	-	2	4
家庭看護	6	17	33
福祉制度	4	4	15
就業	1	5	7
就学	-	-	-
食事・栄養	-	4	-
歯科	-	-	-
その他	1	5	3

キ 難病対策地域協議会

表 1 2 - ( 4 ) - キ 難病対策地域協議会実施状況

実施日	テーマ	構成員 (職種)	延人数	内容
-	-	-	-	-

13 受動喫煙対策

健康増進法により、令和元年7月1日に子供や患者等が主な利用者となる施設は原則敷地内禁煙となった。また、令和2年4月1日から多くの人利用するすべての施設において原則屋内禁煙となった。施設からの問合せや県民からの苦情等に基づく助言・指導等を行うとともに、指導によって改善が認められない場合等必要に応じて立ち入り検査を実施した。

表 1 3 - ( 1 ) - ア 問合せ・苦情届出状況

区分 年度	件数	内訳				
		第一種 施設	第二種 施設	喫煙目的 施設	旅客運送 事業	規制対象外
令和元年度	47	1	44	1	-	1
令和2年度	182	4	177	0	0	1



表 1 3 - ( 1 ) - イ 立入検査状況

区分 年度	件数	内訳				
		第一種 施設	第二種 施設	喫煙目的 施設	旅客運送 事業	規制対象外
令和元年度	-	-	-	-	-	-
令和2年度	-	-	-	-	-	-

#### 14 市町村支援

管内市の健康づくり推進協議会及び要保護児童対策実務者会議等、広域的な視点から管内市の事業の円滑な推進が図られるように支援を行った。

##### (1) 市町村への支援状況

表 1 4 - ( 1 ) 市町村への支援状況

項目 市町村	会 議 ・ 連 絡				技術的支援		
	会 議 名	回数	職 種	主 な テ ー マ	事 業 名	回 数	職 種
木更津市	木更津市健康づくり推進協議会	1回	課	・市の健康課題と第3次健康ささらづ21の進捗状況	—	—	—
	木更津市要保護児童対策地域協議会 代表者会議	1回	次	・木更津市における児童虐待の現状について			
	木更津市要保護児童対策地域協議会 実務者会議	9回	保精	・要保護児童の処遇検討			
君津市	君津市健康づくり推進協議会	2回	医次	・「第2次健康きみつ21」中間報告及び計画改定 ・「第2次健康きみつ21」こころの健康（自殺対策の推進）について	—	—	—
	君津市子どもを守る地域ネットワーク代表者会議	1回	医	・令和元年度事業計画（案）について ・現状報告 ・講話及び意見交換会「児童虐待対応の現場の課題について」			
	君津市子どもを守る地域ネットワーク実務者会議	12回	保精	・要保護児童の処遇検討			

富津市	富津市健康づくり推進協議会	3回	医次	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度事業実績について</li> <li>・平成30年度事業について</li> <li>・健康ふつつ21(第二次)中間評価及び見直しについて</li> </ul>	—	—	—
	富津市要保護児童対策地域協議会代表者会議	1回	次	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童虐待の状況について</li> <li>・富津市子育て支援対応方針の改正について</li> <li>・実務者会議および個別支援会議の報告について</li> <li>・各機関での対応事例等について</li> </ul>			
	富津市児童虐待事例にかかわる実務者会議	6回	保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要保護児童の処遇検討</li> </ul>			
袖ヶ浦市	袖ヶ浦市健康づくり推進協議会	1回	医	<ul style="list-style-type: none"> <li>・袖ヶ浦健康プラン21の中間評価概要について</li> <li>・自殺対策計画の概要について</li> <li>・受動喫煙について</li> </ul>	ゲートキーパー研修	4回	精
	袖ヶ浦市児童福祉支援対策地域協議会実務者会議	4回	保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要保護児童の処遇検討</li> </ul>			
	袖ヶ浦市子ども・子育て支援会議	4回	課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援施策について</li> <li>・子育て応援プランの進捗状況について</li> <li>・子ども・子育て支援に関するニーズ調査について</li> </ul>			

\*職種：医（所長）、次（次長）、課（課長）、保（保健師）、栄（栄養士）、精（精神保健福祉相談員）、事（一般行政）